子どもの姿を受け止め見守っていくこと

北松園児童センター
児童厚生員　関屋　遥

私は現在、児童厚生員として盛岡市立北松園児童・老人福祉センターに勤務しています。児童センターとは、児童に健全な遊びを与え、遊びを通じての体力増進を図り情操を豊かにするとともに、児童の健全育成に関する総合的な機能を有する施設です。児童厚生員はその目的のもと、児童の遊びを指導する者とされています。また当施設では児童クラブ事業も実施しており、放課後の児童の安全管理や、居場所の提供を行っています。

大学卒業後にこの職業に就きましたが、正直、児童センターとは何ができる施設なのか、児童厚生員が何をする仕事なのか理解していませんでした。それでも先輩方に指導していただいて少しずつ仕事をこなせるようになり、気づけば4年目となっていました。恐れながら今年度は児童厚生員部会の理事も務めさせていただき、本当に周囲に助けられながら毎日仕事をしています。

お姉さんになれるのか心配していた子も、気づけばきちんと新1年生のお世話をしてくれていたりと、子ども自身が持っている成長する力には驚かされます。抱っこと甘えてくる子や、流暢にお話をする子、集団では強がっていても個人では素直な子など本当にいろんな子がいますが、学校での顔・家庭での顔・児童センターでの顔はそれぞれ違うことを強く感じます。

学校の先生や保護者にお話すると、あの子にそんな一面が?と驚かれることもあります。対応に悩むこともありますが、どんな子どもの姿もありのままに受け止め、一人ひとりをしっかりと見守ることを心がけています。

仕事をしていて感じるのは、児童厚生員の待遇の不十分さについてです。例えば、6年任期（現在は5年）で雇用されていますが、これでは勤続が長く経験豊富な人材が育ちにくいのではないかと思います。私自身やっと仕事がこなせるようになり、やりがいを感じている所ですが、任期としては折り返しを迎えたことが残念です。

他にも給与面など改善できる点があると思います。また、この職業自体の社会における認知度がまだ低いことを日々感じています。難しいことは十分承知していますが、子どもや保護者が安心して利用できるようにするためにも、ぜひ改善を呼びかけていきたいです。

子どもの数は減少傾向にありますが、共働きの家庭は年々増加し、学校と家庭の中間地点である児童センターに求められる役割も大きくなっています。地域の皆様が足を運びたくなるような温かい施設を目指して、思いやりの心をもって仕事をしていきたいと思います。

直行便

ふれあいランド岩手「第18回さわやか交流卓球大会」開催

ふれあいランド岩手では、第18回さわやか交流卓球大会を開催します。
皆様の参加・観覧をお待ちしております。

＜日時＞　平成27年３月22日（日）
　　９時～16時（受付８時45分～）
＜会場＞　ふれあいランド岩手　体育館
＜定員＞　100名
＜対象＞　障がい者・高齢者（60歳以上）
＜種目＞　■混合団体戦の部
　　■男子シングルスの部
　　■女子シングルスの部
　　■ゆうあい男子シングルスの部
　　■ゆうあい女子シングルスの部
※団体戦は必ず女性１名を含む４名での申込みとなります。
※「ゆうあい」は知的障がい者が対象となります。
＜参加料＞　無料
＜持ち物＞　中ズック・卓球道具・タオル等は各自で準備してください。
●申込み・問合せ先
ふれあいランド岩手　スポーツ受付け
ＴＥＬ：019-637-4469

ＮＨＫ厚生文化事業団わかば基金のお知らせ

ＮＨＫ厚生文化事業団では、地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが活動の幅を広げるための支援を行う「わかば基金」への申請を受け付けています。

＜支援区分＞
■支援金部門
■リサイクルパソコン部門
■東日本大震災復興支援部門

＜支援対象＞
地域に根ざした福祉活動を展開しているグループ　※法人格をもっている団体は対象になりません（ただしＮＰＯ法人は対象となります）

＜支援内容＞
■支援金部門
１グループにつき最高100万円を支援します。
■リサイクルパソコン部門
リサイクルパソコンを１グループにつき３台まで支援します。
■東日本大震災復興支援部門
東日本大震災の被災地に活動拠点があり、その地域で福祉活動を進めているグループに対し、１グループにつき最高100万円を支援します。
※一つのグループが複数の部門に申請することは出来ません。
●申請締め切り
平成27年３月31日（火）必着
●申込み・問合せ先
ＮＨＫ厚生文化事業団「わかば基金」係
〒150-0041　東京都渋谷区神南1-4-1
ＴＥＬ：03-3476-5955

岩手県社会福祉協議会
ホームページアドレス
http://www.iwate-shakyo.or.jp/
福祉についての最新情報や詳しい情報はホームページをご覧ください

パートナー
平成27年／2月号
◆発行人／桑島博　◆編集人／古内保之　◆発行所／岩手県社会福祉協議会・岩手県共同募金会　◆定価200円（県社協会費には本紙の購読料が含まれています）
◆〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳8-1-3ふれあいランド岩手　電話019-637-4466　FAX019-637-4255
（※この広報紙は発行経費の一部として、赤い羽根共同募金の配分及び岩手県福祉基金の助成を受けています）